

水郷潮来 TRIATHLON 2021



JTUエイジグループトライアスロン・ランキングポイント対象大会
ワールドマスターズゲームズ2021関西トライアスロン競技出場資格ポイント対象大会

茨城県潮来市常陸利根川周辺

2021/9/26(SUN) AM8:30 START

大会結果報告書

Withコロナ時代の大会を安全に実施するために…

2021/11/20

目次

- ▶ **大会開催の背景**
- ▶ **今大会で新たに実施した対策**
- ▶ **去年より継続した対策**
- ▶ **逆に去年より緩和した対策**
- ▶ **数字で見る募集、開催判断から実施日**
- ▶ **数字で見るエントリー、参加者数、完走者数**
- ▶ **大会後の結果と反省**

大会開催の背景

- ・ 延期(前年同様)して対応

2021.05.23 → 2021.09.26に変更(二年連続)

- ・ 開催可否判断時の提案と状況

- ① 去年実施した対策にプラスし、今年は関係者全員の抗原検査と体調管理システムの導入ですべての関係者を確認することを開催市に説明。さらに無観客での実施を提案。
- ② 開催市の潮来市に開催可否判断をうかがった時点で潮来市は54%の方がワクチンの接種完了となっていた。これは県内トップクラスの摂取率であり大会当日までさらに上がることが見込まれていた。
- ③ 地元の鹿島アントラーズが観客上限5000人でスポーツイベントを開催していたことは比較参考となった。

(サッカーは11人对11人であるが、トライアスロンは500人とプレーヤーが多いだけで同列のスポーツイベントと判断)

今大会で新たに実施した対策

- **全関係者の抗原検査**(スタッフは感染者ゼロ)
選手483名、スタッフ181名、関係者55名(視察、記者など)
- **2週間前から体温、行動記録システム**
QRチェックインシステム(ネオシステム社様製)において
体温、行動、Web競技説明、QRコードによるエントリーを導入
- **無観客を徹底**
競技説明会にて家族・友人は会場に入れないことを依頼
- **スイムタイムを聞き取り早い順でスタート**
ローリングスタートがより一層スムーズに

去年より継続した対策

- **ローリングスタート**

二人ずつ6秒おきのスタート

- **競技説明会のWeb化や事前配布**

QRチェックインシステムを利用しての確実な確認
レースナンバー、抗原検査キットなど郵送にて事前配布

- **無観客を徹底**

競技説明会にて家族・友人は会場に入れないことを依頼

- **トランジエ夫**

460名を6グループに分けてバイクラックを設置
トランジションエリアの早期ピックアップを考案

去年より継続した対策

- **表彰式は対象者のみ**

表彰対象者はWebで確認できる仕組みを継続

- **映像化対応(YouTube限定公開)**

①競技説明会資料

<https://youtu.be/PoHEmee3JjY>

②ボランティア説明会

<https://youtu.be/88Yf8f6AY44>

逆に去年より緩和した対策

- **300名→450名＋リレー8組**

300名で募集では補助金無しだと成り立ちませんでした。
選手の安全が手薄になることは論外。適正な資金調達を実施。
リレー復活は、やはり楽しんでいただきたかった！

- **距離をスタンダードに！**

昨年は2/3で実施しましたが、やはり物足りなさが……。
エイジランキング対象大会ということもあり
距離は51.5に戻しました。

数字で見る募集、開催判断から実施日

(実際の感染状況をおさらい)

- **募集開始日：5/12**

全国感染者：7056名

茨城県：70名

- **実施を判断した日：8/25**

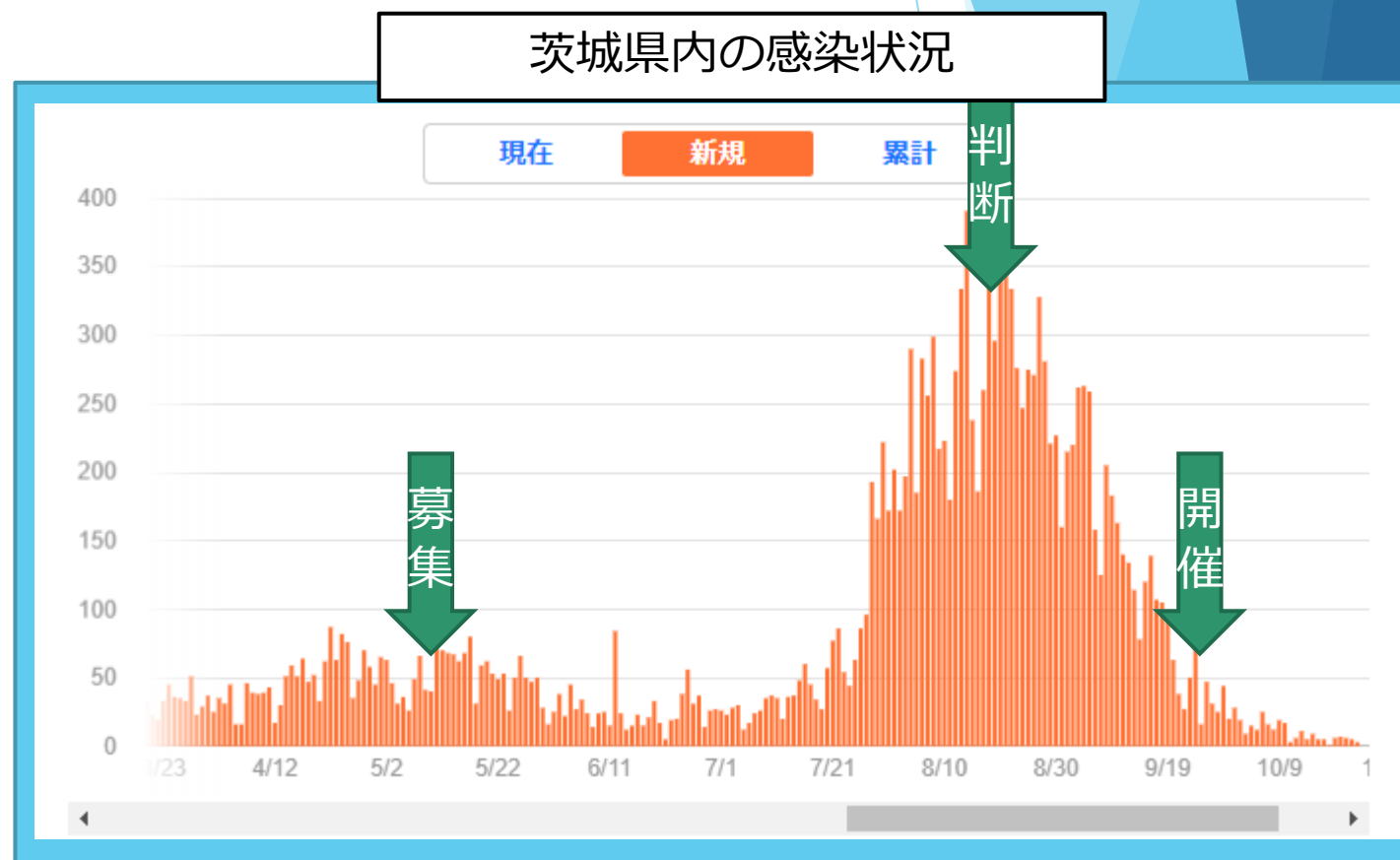
全国感染者：24412名

茨城県：275名

- **開催日：9/26**

全国感染者：2139名

茨城県：47名



数字で見る募集、開催判断から実施日

(これによって何が起きて、どう対処した?)

・ 近隣住民からの開催苦情

潮来市内：1件

小学生、中学生が運動会を諦めているのに何でやるのか？

→市内のたくさんの業者がこれで潤ってることを説得

→終始、苦情を聞く姿勢と共に対処方法なども逆質問しました

・ 選手より

東京都は緊急事態宣言中だから、行けない。返金してほしい。

職場(学校)で許可が出ないから、行けない。返金してほしい。

→郵送したアスリートギアに参加賞のTシャツなどが入っており

それらを事前にお渡しすることで納得される方は多い

※学校で参加が認められないケースは救うべきだったかもしれません(今後の課題)

数字で見るエントリー、参加者数、完走者数

- **459名のエントリーに対して**

受付数：377名(82名が棄権)

→通常、棄権は10%程度ですが17%と多めでした。

→この82名で陽性者が出たかどうかは不明です。

→前述の会社や学校で許可が出なかった方も含まれています。

- **377名のスタートに対して**

完走者：366名(4名がTOV、SWIM棄権3名、BIKE棄権1名、RUN棄権3名)

→完走率は97%と練習が整わない環境でありましたが
参加者はきちんと準備してくださいました。

→SWIM棄権が3名(救助は2名)でした。

ローリングスタート効果でしょうか？

大会後の結果と反省

1. 競技説明会や後日のHPでも広く感染確認を行いましたが無報告は無し。

・ **大会による感染は無かったと判断しております**

2. 無観客をお願いしましたが80名ほどは来場。帰宅を繰り返すようお願いしましたが、罵倒されてしまう結果に。方法を考えるべきでした。

3. 選手に対し、フィニッシュ後は駐車場に戻っていただくようお願いしましたが特に上位入賞者は会場付近に残り談笑。どうせ表彰式があるでしょ？という態度に毅然とは立ち向かえず…。

4. ローリングスタートした結果、1周10キロのバイクコースが均等にばらけた(本当は良いこと)が、バイクコースが住宅街であったため苦情が殺到。来年、このままのコースで実施不可能。対応必要です。